

# 東京都のHIV／エイズ対策の実施状況について

## 資料2-1

「エイズ対策の新たな展開」目標1 エイズ及びHIV感染に対する理解の促進

プラン1 都民に対し、HIV感染に関する基本的な知識の普及を進めます

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV／エイズ対策事業	4年度実績	5年度実績	実施主体	今後の取組
1	多様なメディアを活用した情報提供を行います	1	一般都民向け啓発パンフレット「ともに生きるために」の作成・配布 (2年に1回改定・印刷)	配布	改訂、印刷、配布	都 区市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HIV／エイズに関する世間の関心を高めるため、一般都民向け啓発を継続実施</li> <li>・SNSを効果的に活用</li> <li>・キャンペーン月間等のタイミングを捉え、各区市及び庁内関係部署と連携して効果的に実施</li> </ul>
		2	① 都内のHIV／エイズ発生動向を「AIDS News Letter」により公表・ホームページ掲載 ② エイズ専門家会議小委員会(疫学)開催	① 年報1回 ② 小委員会1回	① 年報2回(予定)、資料編2回 ② 小委員会1回	都	
		3	① 都ホームページ内「エイズについて」、東京都HIV検査情報Web(PC及び携帯)にて総合的な情報を掲載 ② 区市ホームページにおける情報発信	① 通年 ② 通年	① 通年(東京都HIV検査情報Webリニューアル予定) ② 通年	都 区市	
		4	東京都提供番組による情報発信 ① テレビ番組「東京インフォメーション」 ② ラジオ番組、インターネット動画による啓発番組配信(若者向け) ③ 啓発番組「Words of Love」HIV/エイズに関する動画配信	① 「東京インフォメーション」1回 ② 「都民ニュース」2回 ③ 1回(Youtuberによる動画配信 4本、漫画形式の動画配信1本)	① 「東京インフォメーション」2回 ② 「都民ニュース」2回 ③ 1回(HIV/エイズに関する情報を若者向けに3シリーズの対談形式でYouTube動画配信)	都	
		5	SNS(twitter等)を活用した情報提供	福祉保健局twitterで月間キャンペーン等の情報配信	保健医療局twitterで月間キャンペーン等の情報配信、LINEを活用した検査情報等の配信	都	
		6	都民向け広報誌への掲載 ①「広報東京都」、 「月間福祉保健」 ② 各区市及び都区市保健所の広報誌	① 「広報東京都」6月号(HIV検査・相談月間)・11月号(エイズ予防月間)・12月号(人権啓発週間)「月間福祉保健」6月号・11月号 ② 月間キャンペーンなど	① 「広報東京都」6月号(HIV検査・相談月間)・11月号(多摩地域検査・相談室)、12月号(エイズ予防月間)「月間福祉保健」6月号(HIV検査・相談月間) ② 月間キャンペーンなど	都 区市	
		7	関係機関が運営する広報媒体を活用した情報提供	経済団体・NPOのホームページ、メールマガジン	経済団体・NPOのホームページ、メールマガジン	都	
2	キャンペーン月間における集中的な普及啓発を進めます	8	「HIV検査・相談月間」の実施(6月) ① リーフレットの作成・配布 ② 東京都提供番組による情報提供 ③ 都広報紙「広報東京都」、福祉保健局広報誌「月間福祉保健」 ④ 啓発番組「Words of Love」HIV/エイズに関する動画配信 ⑤ 都庁舎・各区市施設におけるパネル展示、電光情報 等	① 50,000枚、医療機関・学校など2,938か所に配布 ② 「都民ニュース」 ③ 「広報東京都」6月号、「月間福祉保健」6月号 ④ 1回(Youtuberによる動画配信 4本、漫画形式の動画配信1本)(再掲) ⑤ 新宿駅西口大型デジタルサイネージ、柱面デジタルサイネージへの電光情報など	① 55,000枚、医療機関・学校など2,824か所に配布 ② 「東京インフォメーション」、「都民ニュース」 ③ 「広報東京都」6月号、「月間福祉保健」6月号 ④ 1回(HIV/エイズに関する情報を若者向けに3シリーズの対談形式でYouTube動画配信)(再掲) ⑤ 新宿駅西口大型デジタルサイネージ、柱面デジタルサイネージへの電光情報、など、	都 区市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンペーン期間中における集中的な広報の実施</li> </ul>
		9	「エイズ予防月間」の実施(11月16日～12月15日) ① ポスター・リーフレットの作成・配布 ② 公共交通広告の実施 ③ 「HIV陽性者の就労」をテーマとした講演会の開催 ④ 啓発番組「Words of Love」HIV/エイズに関する動画配信 ⑤ 東京都提供番組による情報提供 ⑥ 都広報紙「広報東京都」、福祉保健局広報誌「月間福祉保健」 ⑦ 都庁舎を赤くライトアップ ⑧ 「ふぉーてぃー」若者向け屋外イベントの開催 ⑨ 都庁舎・各区市施設におけるパネル展示、電光情報 等	① ポスター、リーフレットを学校・医療機関・企業等5,823か所配布 ② 都営交通車内、東京メトロ駅貼り ③ 1回(オンライン開催:12/12) ④ 1回(Youtuberによる動画配信 4本、漫画形式の動画配信1本)(再掲) ⑤ 「東京インフォメーション」、「都民ニュース」 ⑥ 「広報東京都」11月号、「月間福祉保健」11月号 ⑦ 9日間(12月1日～12月9日) ⑧ 1回(12/11) エイズフェス2022 ⑨ 都庁舎内パネル展示等	① ポスター、リーフレットを学校・医療機関・企業等5,806か所配布 ② 都営交通車内、東京メトロ駅貼り ③ 1回(オンライン開催:12/12) ④ 1回(HIV/エイズに関する情報を若者向けに3シリーズの対談形式でYouTube動画配信)(再掲) ⑤ 「東京インフォメーション」、「都民ニュース」 ⑥ 「広報東京都」12月号 ⑦ 9日間(12月1日～12月9日) ⑧ 1回(12/9) エイズフェス2023 IN 中池袋公園 ⑨ 都庁舎内パネル展示等	都 区市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・U=U、TasPなど、治療と予防に関する新たな考え方も効果的に発信</li> <li>・厚生労働省、NPO等が実施するキャンペーンと連動し、効果的に実施</li> </ul>

プラン2 学校・地域・職域等の場で、様々な機会を通じた啓発を進めます

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV／エイズ対策事業	4年度実績	5年度実績	実施主体	今後の取組
3	学校教育での取組を進めます	10	発達段階に応じた予防・理解促進パンフレットの作成・公立学校への配布	学校保健会、指導部の人権パンフレットのエイズに関する記載に協力	学校保健会、指導部の人権パンフレットのエイズに関する記載に協力	-	継続実施
		11	都立学校への「産婦人科医派遣事業」により、性感染症等に関して教職員等の相談支援・講演等を実施	■産婦人科医派遣事業実績 ・派遣校数：41校 ・派遣回数：63回 ※講演会では、性感染症のひとつとしてエイズについてふれている。	■産婦人科医派遣事業(継続) ※R6年2月7日産婦人科講演会でエイズ対策担当の取り組みを説明。	都	
		12	① 私立学校理事長・校長等への学校教育協力依頼 ② 私立学校への情報提供	・令和4年度「HIV検査普及週間」についての周知(令和4年5月) ・令和4年度世界エイズデーポスターコンクール実施の周知について(依頼)(令和4年5月) ・令和4年度「世界エイズデー」実施についての周知(令和4年8月)	(継続)	都	
4	保健所や学校等、地域の関係者の協力による取組を進めます	13	都保健所及び委託事業(特別区及び島しょ地域)でのエイズ・ピア・エデュケーションの実施	実施回数：5回、受講者：622名、ピア・エデュケーター養成数：35名	実施回数：2回、受講者：259名、ピア・エデュケーター養成数：16名(令和6年2月末現在)	都 区市	継続実施
		14	保健所(都区市)におけるキャンペーン実施(展示、広報誌掲載、管轄地域内の学校等との協働、等)	HIV検査・相談月間、エイズ予防月間の実施 10/6～2/5ハローキティキャンペーン連携実施	HIV検査・相談月間、エイズ予防月間の実施 10/1～3/31ハローキティキャンペーン連携実施	都 区市	
		15	学校等におけるHIV陽性者対応の支援、保健所職員による講演会実施	都内保健所による研修会等9回	(継続)	都 区市	
5	職域への啓発に取り組みます	16	職域向けメールマガジン「東京都エイズ通信」配信	12回	12回	都	・職域向けに情報発信 ・職域向け啓発資料の周知・活用
		17	職域向けホームページ「東京都HIV／AIDS談話室」の運営	通年	通年	都	
		18	職域向け啓発資料の作成・周知	人事・労務・障害者雇用担当者向けハンドブック、一般従業員向けハンドブック周知	人事・労務・障害者雇用担当者向けハンドブック、一般従業員向けハンドブック周知	都	
		19	経済団体・労働行政・NPOを委員とした「エイズ専門家会議小委員会(職域への普及啓発)」の開催	-	-	都	
		20	経済団体等のホームページ・メールマガジンに情報掲載	エイズ予防月間とエイズ予防月間講演会の案内	エイズ予防月間とエイズ予防月間講演会の案内	都	
		21	エイズ予防月間講演会を「HIV陽性者の就労」をテーマに実施	12/12講演会「オンライン講演会「HIV／エイズの今 あなたの知識と意識をアップデート(オンライン)」	12/12講演会「多様な働き方・生き方をリスペクトし合える職場づくり(オンライン)」	都	
22	職場で始める！感染症対応力向上プロジェクトの実施	「コース I 感染症理解のための従業員研修」(性感染症は選択制)	「コース I 感染症理解のための従業員研修」(性感染症は選択制)	都			

プラン3 人権擁護の視点からの取組を進めます

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV／エイズ対策事業	4年度実績	5年度実績	実施主体	今後の取組
6	庁内外の人権部門との連携を図ります	23	東京都人権施策部署との連携 ① 都民向け啓発冊子「みんなの人権」に記事掲載(2ページ)・配布 ② 人権啓発イベントや東京都人権プラザにおけるパネル展示	作成	(継続)	都	継続実施
		24	① 職域向けメールマガジン「東京都エイズ通信」企業人事部門へ情報発信 ② エイズ予防月間講演会を「HIV陽性者の就労」をテーマに実施	① 12回 ② 12/12講演会「オンライン講演会「HIV／エイズの今 あなたの知識と意識をアップデート(オンライン)」(再掲)	① 12回 ② 12/12講演会「多様な働き方・生き方をリスペクトし合える職場づくり(オンライン)」(再掲)	都	
7	都職員の意識啓発に取り組みます	25	① 都内のHIV／エイズ発生動向を「AIDS News Letter」により公表・ホームページ掲載 ② 新任研修「人権」の実施 ③ 研修講師養成研修「人権・同和問題科」の実施	① 年報1回(再掲) ② 継続 ③ 継続	① 年報2回(予定)、資料編2回(再掲) ② 継続 ③ 継続	都	継続実施

目標2 感染拡大の防止

プラン4 対象層それぞれの特性に合った予防啓発に取り組みます

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV/エイズ対策事業	4年度実績	5年度実績	実施主体	今後の取組
8	若者に向けた取組を拡充します	26	<東京都エイズ啓発拠点「ふぉー・てぃー」の運営> ① 普及啓発拠点「ふぉー・てぃー」の通年開館 ② ワークショップ開催・アウトリーチ実施 ③ ふぉー・てぃー来館者、若者団体、地域の関係機関との連携による啓発イベント等の実施 ④ 地域の青少年施設に赴き、中学・高校生を対象にHIV・性感染症等の啓発を実施(出張ふぉー・てぃー)	① 継続 ② ワークショップ開催・アウトリーチ実施 ③ 5回 ④ 18施設、36回	① 継続 ② ワークショップ開催・アウトリーチ実施 ③ 4回 ④ 17施設、34回 ※令和6年1月末現在	都	・「ふぉー・てぃー」を通じた若者の自発的啓発活動の促進 ・関係機関(行政・NPO等)との連携を一層推進
		27	保健所、学校、商店会等地域との連携による予防啓発活動	都内保健所管内中学校向け啓発事業・対策支援 10/6～2/5ハローキティキャンペーン連携実施	都内保健所管内中学校向け啓発事業・対策支援 10/1～3/31ハローキティキャンペーン	都 区市	
		28	10～30代を対象にした啓発番組「Words of Love」をシリーズ配信	1回(Youtuberによる動画配信 4本、漫画形式の動画配信1本)(再掲)	1回(HIV/エイズに関する情報を若者向けに3シリーズの対談形式でYouTube動画配信)(再掲)	都	
		29	都保健所及び委託事業(特別区及び島しょ地域)でのエイズ・ピア・エデュケーションの実施	実施回数:5回、受講者:622名、ピア・エデュケーター養成数:35名(再掲)	実施回数:2回、受講者:259名、ピア・エデュケーター養成数:16名(令和6年2月末現在)(再掲)	都 区市	
		30	HIV/エイズ啓発以外を実施目的とする若者対象のイベントで資料配布	-	-	都	
9	働き盛りの世代に向けた取組を開始します	31	経済団体等のホームページ・メールマガジンに情報掲載	エイズ予防月間とエイズ予防月間講演会の案内	エイズ予防月間とエイズ予防月間講演会の案内	都	・働き盛り世代のHIV検査受検促進に向けた取組を推進
		32	10～30代を対象にした啓発番組「Words of Love」をシリーズ配信	1回(Youtuberによる動画配信 4本、漫画形式の動画配信1本)(再掲)	1回(HIV/エイズに関する情報を若者向けに3シリーズの対談形式でYouTube動画配信)(再掲)	都	
		33	① ホームページ「東京都HIV検査情報Web」を通じたHIV検査受検促進 ② ホームページ「東京都HIV/AIDS談話室」による情報発信	① 通年 ② 通年	① 通年(東京都HIV検査情報Webリニューアル予定)(再掲) ② 通年	都	
10	MSM(男性間で性的接触を行う者)や外国人等に向けた取組を拡充します	34	<NPOと連携したゲイ・コミュニティにおけるMSM向けの取組> ① MSM向け勉強会 ② MSM向け啓発資料の作成、ゲイバー等アウトリーチの実施 ③ MSM向けHIV検査広報の実施(雑誌広告・Webサイトバナー広告)	① (継続) ② (継続) ③ 東京都HIV検査情報web、新宿東口検査・相談室PR動画配信(4本)	① (継続) ② (継続) ③ 東京都HIV検査情報web、多摩地域検査・相談室PR動画配信(3本)	都	・国の動向を注視しつつ、PrEP等の最新の情報も含め、NPO等と連携し、対象層の特性に応じた対策を推進 ・薬物乱用防止対策と連携した啓発等を推進
		35	<外国人に向けた取組> ① 外国語パンフレットの作成・配布 ② 外国語新聞に広告掲載(予防月間) ③ ホームページの多言語化	① 配布 ② 新聞(4言語、5紙) ③ 継続	① 配布 ② 新聞(4言語、5紙) ③ 継続	都	
		36	<NPOと連携した性風俗産業従事者に向けた取組> NPO等と連携した性風俗店向け啓発資料配布、講習会の実施	アウトリーチ(資料の配布) 性風俗従事者向け資料配布	アウトリーチ(資料の配布) 性風俗従事者・利用者向け啓発イベント実施	都	
		37	<薬物乱用・依存者に向けた取組> ① 支援者等に向けた研修、講演会の実施 ② 薬物乱用・依存者であるHIV陽性者への相談対応資料の作成 ③ 薬物乱用防止対策事業との連携 ④ 薬物乱用・依存者であるHIV陽性者のサポート	① - ② 既存資料の活用 ③ - ④ - エイズ専門相談員による支援継続 専門相談員への研修周知・調整	① - ② 既存資料の活用 ③ - ④ エイズ専門相談員による支援継続 専門相談員への研修周知・調整	都	
		38	障害者に配慮した普及啓発の実施	検査・相談月間及びエイズ予防月間の各リーフレットに音声コード貼付	検査・相談月間及びエイズ予防月間の各リーフレットに音声コード貼付	都	

プラン5 受検者をきめ細かくフォローできる検査・相談体制を構築します

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV/エイズ対策事業	4年度実績	5年度実績	実施主体	今後の取組
11	都民が受けやすい検査相談体制を充実させます	39	<p>&lt;HIV検査・相談の実施&gt;</p> <p>① 都区市保健所に加え、利便性に配慮した東京都新宿東口検査・相談室(平日夜間・土日)、東京都多摩地域検査・相談室(即日・土日)の運営</p> <p>② 検査場所を一覧にした「保健所マップ」の作成</p> <p>③ 電話予約一元化</p>	<p>① 通年実施</p> <p>② 印刷</p>	<p>① 通年実施 (東京都多摩地域・検査相談室:土曜検査に加えて、令和5年8月から日曜検査を新たに実施) (東京都新宿東口検査・相談室:祝日6回女性のための即日検査を新たに実施)</p> <p>② 印刷</p> <p>③ 各検査・相談室及び都保健所の電話予約を一元化</p>	都 区市	<p>・東京都新宿東口・検査室の検査時間の拡充 平日15:00～20:00 (現行15:30～19:30) 土日13:00～17:00 (現行13:00～16:30)</p> <p>・女性のための検査日の設置</p> <p>・各検査・相談室及び都保健所のWEB予約を一元化</p>
		40	<p>&lt;他の性感染症対策との連携の推進&gt;</p> <p>① 都民向け性感染症啓発パンフレット「性感染症ってどんな病気?」の配布(2年に1回改定・印刷)</p> <p>② HIV検査と同時に性感染症検査(梅毒・クラミジア・淋菌の一部又は全部)を都区市保健所、東京都新宿東口検査・相談室及び東京都多摩地域検査・相談室で通年実施</p> <p>③ 「東京都性感染症ナビ」の運営</p>	<p>① 印刷、配布</p> <p>② 各保健所において梅毒、クラミジア・淋菌(病原体検査)実施 新宿東口検査・相談室(梅毒検査はHIV検査と同時に通年実施、クラミジア・淋菌は月間中のみ実施) 多摩地域検査・相談室(梅毒検査はHIV検査と同時に通年実施)</p> <p>③ HIVを含めた性感染症に関するポータルサイト「東京都性感染症ナビ」の運営(継続)</p>	<p>① 配布</p> <p>② 各保健所において梅毒、クラミジア・淋菌(病原体検査)実施 新宿東口検査・相談室(梅毒検査はHIV検査と同時に通年実施、クラミジア・淋菌は月間中のみ実施) 多摩地域検査・相談室(梅毒検査はHIV検査と同時に通年実施)</p> <p>③ HIVを含めた性感染症に関するポータルサイト「東京都性感染症ナビ」の運営(継続)</p>	都 区市	<p>・梅毒緊急対策(啓発、検査・相談体制の拡充等)と連携したHIV検査・相談の促進</p> <p>・エイズターゲットを踏まえた「検査」機会の継続的な提供</p>
		41	<p>① 東京都新宿東口検査・相談室において、MSMのHIV検査の受検促進に向けた広報等の実施</p> <p>② NPOとの連携により、検査情報専用ホームページ「東京都HIV検査情報Web」にてMSM向け広報を実施(通年)</p> <p>③ 東京都多摩地域検査・相談室の広報</p>	<p>① 通年</p> <p>② 通年</p> <p>③ 通年</p>	<p>① 通年</p> <p>② 通年</p> <p>③ 日曜検査開始に伴いポスター作成</p>	都	
12	安心して受けられる相談体制を整備します	42	<p>① 検査前・後カウンセリングの実施</p> <p>② NPOとの連携による保健所職員向け研修の実施</p>	<p>① 通年</p> <p>② 2回(リモート(半日)36名、集合(半日)15名)</p>	<p>① 通年</p> <p>② 1回集合(午前37名、午後28名)</p>	都 区市	継続実施
		43	NPOとの連携による「東京都HIV/エイズ電話相談」の実施	通年(6,391件)	通年(5,953件)令和6年1月末時点	都	
		44	NPOとの連携による「ボランティア講習会」の開催	-	-	都	
		45	主治医からの要請に基づく「東京都エイズ専門相談員」の派遣	新規9件、相談2,558件	新規19件、相談1,974件(令和6年1月末時点)	都	

目標3 HIV陽性者の支援

プラン6 働き学びながら治療を受けられる環境を整備します

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV/エイズ対策事業	4年度実績	5年度実績	実施主体	今後の取組
13	HIV診療を担う医療機関を確保し、相互の連携を強化します	46	エイズ診療協力病院の連携推進・情報共有を図る目的で「エイズ診療協力病院運営協議会」を開催	-	1回	都	<p>・協力病院間の情報共有及びネットワーク作りを引き続き推進</p> <p>・一般医療機関におけるHIV陽性者の受け入れ促進のため、医療従事者向け講習会を引き続き実施</p> <p>※医療機関向け研修・講習会等</p>
		47	拠点病院や一般医療機関の診療水準の向上及びネットワーク作りを推進する目的で中核拠点病院による「HIV/AIDS症例懇話会」を開催	-	1回	都	
		48	<p>① 医療従事者向け講習会において、一般医療機関におけるHIV感染の早期診断に関する内容を実施</p> <p>② 医師向け講習会の実施</p>	<p>① 1回(梅毒)※入れるか要相談</p> <p>② 3月22日リモート172名(梅毒)</p>	<p>① 1回</p> <p>② 1月25日リモート63名</p>	都	
		49	エイズ専門家会議、エイズ診療協力病院運営協議会における医療従事者向け研修計画の報告と審議	<p>専門家会議 1回</p> <p>専門家会議(疫学部門) 1回</p>	<p>協力病院運営協議会 1回</p> <p>専門家会議 1回</p> <p>専門家会議(疫学部門) 1回</p>	都	
		50	エイズ診療協力病院の指定	拠点病院 43施設、連携病院 8施設(令和5年3月末時点)	拠点病院 42施設、連携病院 8施設 ※令和5年9月:国家公務員共済組合連合会立川病院(拠点)が指定取消	都	
14	医療機関同士のネットワークづくりを図ります	51	保健所における管内医療機関との連携(「地域エイズ連携会議」の開催等)	-	-	都 区市	<p>・歯科・透析医療機関向け講習会の実施等により、他科診療でのHIV陽性者の受け入れを促進</p> <p>※医療機関向け研修・講習会等の実施状況は資料2-2参照</p>
		52	<p>他科連携の推進&lt;歯科&gt;</p> <p>① 東京都エイズ協力歯科医療機関紹介事業の実施</p> <p>② 歯科の臨床研修を実施</p> <p>③ 地域の歯科診療所を対象に協力歯科登録を目的とした講習会を実施</p>	<p>① 登録数102機関、運営協議会1回</p> <p>② -</p> <p>③ 2回(オンライン開催)</p>	<p>① 登録数98機関、運営協議会2回</p> <p>② -</p> <p>③ 2回(オンライン開催)</p>	都	
		53	透析医療機関におけるHIV陽性者受け入れ促進のための講習会の開催	-	-	都	
		54	地域におけるメンタルヘルスケアについて医療機関向け講習会の検討	-	-	都	
		55	「曝露事象発生時緊急対応予防服用マニュアル」策定・配布・担当者名簿の更新	担当者名簿の更新	抗HIV治療ガイドライン改訂に伴い一部内容の変更	都	

プラン7 地域におけるHIV陽性者の生活を、そのニーズに合わせて支援します

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV/エイズ対策事業	4年度実績	5年度実績	実施主体	今後の取組
15	地域でHIV陽性者と係る医療・福祉職の啓発・育成を図ります	56	拠点病院や一般医療機関の診療水準の向上及びネットワーク作りを推進する目的で中核拠点病院による「HIV/AIDS症例懇話会」を開催	-	1回(再掲)	都	地域においてHIV陽性者を支援する体制の基盤となる、医療・介護・福祉関係者の理解と連携の促進に向けた取組の推進
		57	「拠点病院等看護師連絡会」の開催	2回(オンライン)	3回(オンライン)	都	
		58	医療従事者向け研修の開催	1回	① 1回 ② 1月25日リモート63名	都	
		59	保健所職員向け研修の実施(療養支援)	2回(リモート(半日)36名、集合(半日)15名)	1回集合(午前37名、午後28名)	都 区市	
		60	東京都精神保健福祉センターにおける「HIVとアディクション」研修の実施	-	-	都	
16	HIV陽性者の心理的・社会的なサポート体制を確保します	61	主治医からの要請に基づく「東京都エイズ専門相談員」の派遣(日本語・タイ語・英語)	エイズ専門相談員6名(継続)	エイズ専門相談員6名(継続)	都	継続実施
		62	NPO等との連携による陽性者向けパンフレット「たんぼぼ」の作成・配布	内容改訂・増刷・配布	増刷・配布	都	
		63	身体障害者手帳(免疫機能障害)の交付	324件の新規交付 ※八王子市分を除く	(継続)	都	
		64	外国語パンフレットの作成・配布(2種8言語)	配布	配布	都	
17	福祉・保健・医療の各部門の連携を確保します	65	保健所による地域関係機関相互の連携体制の構築(「地域エイズ連携会議」「ケース支援会議」の開催等)	-	-	都 区市	継続実施
		66	<働きやすい職場づくりへの取組> ① 「HIV陽性者の就労」をテーマとした講演会の実施 ② 職場向け啓発資料の作成・周知	① 12/12講演会「オンライン講演会「HIV/エイズの今あなたの知識と意識をアップデート(オンライン)」(再掲) ② 人事・労務・障害者雇用担当者向けハンドブック、一般従業員向けハンドブック周知	① 12/12講演会「多様な働き方・生き方をリスペクトし合える職場づくり(オンライン)」(再掲) ② 人事・労務・障害者雇用担当者向けハンドブック、一般従業員向けハンドブック周知	都	
		67	東日本成人矯正医療センター(旧八王子医療刑務所)に東京都エイズ専門相談員を派遣	-	令和5年より再開、4名支援(R5年12月末時点)	都	
		68	厚生労働科学研究事業と都事業の連携・協力	【土屋班】HIV検査・相談における疫学的な現状評価にかかる研究その2(保健所調査等)	【土屋班】HIV検査・相談における疫学的な現状評価にかかる研究その2(保健所調査等) 【山岸班(分担研究者 渡曾)】梅毒患者の実態把握および対策に資する研究	都 国?	

目標4 目標を実現させるための基盤づくり

プラン8 対象層やHIV陽性者に関する基礎的情報の収集・解析等に取り組みます

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV/エイズ対策事業	4年度実績	5年度実績	実施主体	今後の取組
18	基礎的な情報の収集・解析に取り組みます	69	① 発生動向調査・厚生労働科学研究の分析を通じた実情把握 ② エイズ専門家会議小委員会「疫学」の開催 ③ 検査時のアンケート実施による実情把握	① 動向委員会発表資料に基づく「エイズ・ニュースレター」(年報1回)の作成・発行 ② - ③ 都内保健所、東京都新宿東口検査・相談室及び東京都多摩地域検査・相談室で実施	① 動向委員会発表資料に基づく「エイズ・ニュースレター」(年報1回、資料編2回)の作成・発行 ② - ③ 都内保健所、東京都新宿東口検査・相談室及び東京都多摩地域検査・相談室で実施	都 区市	継続実施
		70	厚生労働科学研究事業と都・区市事業の連携・協力	【土屋班】HIV検査・相談における疫学的な現状評価にかかる研究その2(保健所調査等)(再掲)	【土屋班】HIV検査・相談における疫学的な現状評価にかかる研究その2(保健所調査等) 【山岸班(分担研究者 渡曾)】梅毒患者の実態把握および対策に資する研究(再掲)	都 国?	

プラン9 国外の取組事例の調査研究に取り組みます

No.	アクション	事業No.	東京都のHIV/エイズ対策事業	4年度実績	5年度実績	実施主体	今後の取組
19	アジア大都市ネットワーク21に基づく取組みを進めます	71	アジア感染症対策プロジェクトの実施	1/30~3/3(特設サイト開催期間として)アジア感染症対策プロジェクト会議(オンライン会議) 都は「東京iCDCの取組」を発表	2/5~3/4(特設サイト開催期間として)アジア感染症対策プロジェクト会議(オンライン会議) 都は「梅毒の現状と対策」を発表 台北市から「HIV予防と管理戦略」の発表あり	都	継続実施

プラン10 NPO等多様な主体との協働を進めます

No.	アクション	東京都のHIV/エイズ対策事業		4年度実績	5年度実績	実施主体	今後の取組
		事業No.					
20	民間団体との一層の連携を図ります	72	NPOとの連携事業の実施	HIV/エイズ電話相談の委託、MSM向け啓発資材の作成委託、ホームページ運営委託 等	HIV/エイズ電話相談の委託、MSM向け啓発資材の作成委託、ホームページ運営委託 等	都	NPO等との連携を一層推進 ※NPO等多様な主体との連携状況の詳細は参考3参照
		73	「東京都エイズ専門家会議」における東京都エイズ対策事業の検討・審議・評価	2回	2回	都	
		74	NPO等の民間団体と連携しながら対策を推進 ① NPOとの連携による「ボランティア講習会・連絡会」の開催 ② 厚生労働科学研究事業を通じたNPOとの連携・協力の推進	-	-	都 区市	
21	民間団体の活動を支援します	75	NPOと連携してNPO対象の講習会「ボランティア講習会・連絡会」を開催するとともに、NPO間の連携を推進	-	-	都	NPO等との連携を一層推進 ※NPO等多様な主体との連携状況の詳細は参考3参照
		76	東京都エイズ啓発拠点「ふぉー・ていー」を通じたNPOへの活動の場の提供や企画への助言	連携イベントの実施(エイズフェス2022)	連携イベントの実施(エイズフェス2023)	都	
22	他の行政機関等との連携協力を進めます	77	① 区市町村・他縣市との連携の推進 ② 国・労働関係機関との連携の推進 ③ 国との情報交換・意見交換・国提案の実施 ④ 東京都医師会、東京都歯科医師会、東京都薬剤師会、東京都看護協会など職能団体との連携	①首都圏ブロックエイズ中核拠点病院多職種・行政連携会議への参加 ②キャンペーン期における普及啓発事業の共同実施 ③1回 ④東京都委託事業の実施、都事業の情報発信依頼	①関東甲信越ブロック都県連絡会議への参加 ②キャンペーン期における普及啓発事業の共同実施 ③1回 ④東京都委託事業の実施、都事業の情報発信依頼	都	他の行政機関及び職能団体等との連携を一層推進 ※NPO等多様な主体との連携状況の詳細は参考3参照